The 12th Decorated Terra-cotta Concours

第12回 **飾り瓦** コンクール 応募方法について

課題 **高さ・幅・奥行の合計150cm以内**とした、屋根・庭園・室内などに 設置可能な「飾り瓦」とします。

- ※ 作品展示および焼成等の都合により、サイズは厳格にお守り下さい。
- ※ 規定サイズを超えた作品は、審査対象外とさせて頂きます。
- ※ 対になるような組作品は、2個までとします。(合計150cm以内)
- ※ 焼き物作品以外(造花・電球など)は、提出しないで下さい。 但し、自立ができない作品などへの補助用具は可。

応募資格 瓦製造業者・一般社会人・学生(美術・陶芸・彫塑などの専攻)

出品申込 ①作品の提出 ②応募用紙((正面写真添付)の提出 ③登録料の 納付をもって、正式応募者として登録いたします。

応募用紙に必要事項を記載の上、登録料を添えて主催者事務局まで、作品を焼成した状態で提出して下さい。

応募用紙は、専用ホームページ(http://kazarigawara.sblo.jp/) からもダウンロード可能です。

登録料 1作品につき、2,000円を徴収します。なお、申込の取消に伴う 登録料の返却は原則として行いません。振込の場合は、下記宛てに お願いします(振込手数料は、応募者負担でお願いします)。 【登録料振込先】

> 岡崎信用金庫 高浜支店 普通預金 3163880 飾り瓦コンクール実行委員会会計 神谷 貴光 カザリカワラコンクールジッコウイインカイカイケイ カミヤ タカミツ

材料代 作品制作用粘土を希望の方は、約15kgをお送りしますが、 材料代・送料として3,000円を申し受けますので、希望者は 事務局までお申し出下さい(振込先は、登録料同じ)。

焼成依頼 応募者本人で作品焼成ができない場合は、主催者事務局で焼成を 代行いたします。作品焼成を希望される方は、焼成方法の選択が できますので、希望方法を応募用紙に明記して下さい。 なお、作品は乾燥段階・焼成段階で合わせて約10%収縮しますので、 ご承知おき下さい。

	無釉薬	① いぶし	いぶし銀色になります。
		② 素焼き	粘土を焼成しただけの赤っぽい色になります。
	釉薬	③ 黒色	マットブラック色(艶無し) になります。
		④ 茶色	マットブラウン色(艶無し)になります。

受付期間 平成29年10月23日(月)~平成30年1月19日(金)まで 主催者事務局で受付けいたします。ただし、焼成を依頼される方は、 作品が充分に乾燥した状態で、平成29年12月28日(木)までに ご提出願います。

その他 ①作品はできる限り、応募者本人が直接ご持参下さい。遠隔地で やむを得ず送付される場合は、必ず木箱での梱包や緩衝材などを 使用して下さい。

> ②梱包の不備による作品の破損は応募者責任とさせて頂きます。 ③作品受領後、主催者はその管理に関しての最新の注意を払い ますが、天災その他の不可抗力による事故、破損などについては 責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

④作品の提出に係る費用は、応募者にてご負担下さい。

作品審査	平成30年2月10日に実施いたします

審査委員	名古屋芸術大学大学院教授 日本芸術院会員	神戸峰男
	名古屋造形大学 客員教授·名誉教授 ······	坪井勝人
	愛知県立芸術大学 美術学部教授	大塚道男
	陶芸家	森 克徳
	高浜市やきものの里かわら美術館 館長	井口喜晴
	碧南市藤井達吉現代美術館 館長	木本文平
	鬼師	1,0,.1,0,1
	鬼師	加藤元彦

大賞(グランプリ)	…1点-	——賞状·賞金 '	15万円
優秀賞(屋根部門)	…1点-	——賞状·賞金	8万円
優秀賞(オブジェ・エクステリア部門)	…1点-	——賞状·賞金	8万円
市長賞(高浜市·碧南市)	… 2点-	——賞状·賞金	5万円
特別賞	・数点ー	—賞状·賞金	1万円

審査発表 新聞紙、ホームページ等で発表予定。なお、審査結果については、 本人宛に通知いたします。

作品展示 平成30年3月14日(水)~18日(日)の間、 高浜市やきものの里かわら美術館で開催します。 444-1325 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18 tel: 0566-52-3366 fax: 0566-52-8100

作品引取 3月18日展示会終了後 高浜市やきものの里かわら美術館 3月19日以降 主催者事務局(愛知県陶器瓦工業組合内) ※宅配便等での返却も承りますが、送料は応募者にてご負担下さい。

彰式 平成30年3月14日(水)午前10時より、 高浜市やきものの里かわら美術館で開催しますので、 入賞者はご出席願います。

お問合せ 「飾り瓦コンクール」実行委員会事務局 444-1323 愛知県高浜市田戸町一丁目1番地1 愛知県陶器瓦工業組合内 tel: 0566-52-1200 fax: 0566-52-1203







飾り瓦制作上の諸注意

集備 ① 粘土

- 制作する作品の大きさに応じた粘土量があるかどうかを確認する。目安: 50×50×50 cm ならば 15 kg 程度
- 作品の大きさは上記寸法で制作しても、焼成後10%程度小さくなることを予めご承知おき下さい。
- ② 制作用下板
- ●制作する作品よりひと廻り大きめの板を用意し、以後の作業は 焼成まで、この板の上で進めていただくと便利です。

③ 道具

● 木べら・金べら・かきやぶり(なければフォークでも可)

● 作品の外形を作ります。粘土は塊のままでは乾燥時、 焼成時に割れる可能性が大きくなります。これを防ぐためには、 中空構造とし、肉厚をできるだけ均一に仕上げていただくことが 肝要です。

目安: 20~25mmが適当です。

- 密閉構造では焼成時に破裂してしまう恐れがありますので、 作品の下端・裏面などに直径30~50mm程度の空気穴を 複数開けておくと良いでしょう。
- 土と土の部品を接合する場合には、かきやぶり(フォークでも可)で 双方の接合面を格子状に刻み、刷毛などで水を付けて密着させて下さい。 焼成時に破損する恐れがありますのでご注意下さい。

一次乾燥 ● 「粗作り」が終了したら、3日~1週間程度、一次乾燥させます。 乾燥に関しては、作品に直接風が当たらないように注意する (切れやすくするのを防止する)とともに、直射日光を避け、 「日陰干し」をして下さい。

仕上げ ● 一次乾燥が終了したら仕上げにかかります。道具を利用して、 作品を仕上げていきます。

二次乾燥 ● 作品が完成したら、焼成前に2~3週間自然乾燥させます。 乾燥の注意事項は、一次乾燥の時と同様です。

その他 ● 三河土で自ら焼成する場合は、1100℃前後で焼成して下さい。





